

KIRIN "KIZUNA" KUMAMOTO DAYORI

キリン 純 熊本だより

2017.October Vol.04

KIRIN
新・一番搾り



「世界一の九州をつくろう。」
キリングループは熊本の
食・旅・人を応援します。

キリンビール株式会社 熊本支社長
安武 直幸

2017年10月着任。40才。熊本生まれ。
幼いころに見た、広大で美しい阿蘇・草千里の風景は、今でもはっきりと覚えています。
地元熊本の方々と一緒に活動できることを、とても楽しみにしております。
どうぞよろしくお願いいたします。

当支社では、「世界一の九州をつくろう。」のスローガンのもと、地域とのつながりを大切に、熊本の方々とともに、熊本ならではの食・旅・人を応援し、熊本の元気を日本全国や世界へ発信する活動を展開しています。今回の「阿蘇の草原に乾杯デザイン品」は阿蘇の魅力を発信すると同時に、売り上げの一部を草原再生支援策に活用していただく予定です。今後も地元の方々と一緒に様々な形で熊本の元気を応援する活動に取り組んで参ります。



MADE IN KYUSHU PROJECT



Photo: 葉山祥鼎

キリンビール株式会社とキリンバレッジ株式会社は、「キリン一番搾り生ビール」と「キリン 午後の紅茶 おいしい無糖」の「阿蘇の草原に乾杯」デザイン品を、九州エリアと沖縄県で10月16日(月)から数量限定で発売します。

キリンビール株式会社とキリンバレッジ株式会社は、「キリン一番搾り生ビール」と「キリン 午後の紅茶 おいしい無糖」の「阿蘇の草原に乾杯」デザイン品を、九州エリアと沖縄県で10月16日(月)から数量限定で発売します。

福岡工場
製造

「阿蘇－火山との共生と
その文化的景観」を
世界文化遺産へ。

これは、熊本県と阿蘇郡市の7市町村で取り組みを進めている「阿蘇－火山との共生とその文化的景観」をテーマとする世界文化遺産登録の応援の一環で、両商品の売り上げ1本につき1円(「一番搾り」中びん(通常びん)についても、10月1日(日)から12月31日(日)までの期間の熊本県内の売り上げ1本につき1円)が、「復興応援 キリン 純プロジェクト」熊本支援に基づき、熊本地震による被災から阿蘇の草原再生支援策に活用されます。

限定発売される「キリン一番搾り生ビール」と「キリン 午後の紅茶 おいしい無糖」には、米塚や外輪山など阿蘇の雄大な草原をイメージしたイラストが大きく配置されています。このデザインの基となる写真をご提供いただいたのは、熊本出身の写真家・エッセイストで、南阿蘇村の葉祥明阿蘇高原絵本美術館館長を務める葉山祥鼎さんです。阿蘇の草原再生に積極的に取り組んでおられる葉山さんに、キリングループの復興支援や阿蘇の世界文化遺産登録を応援する取り組みにご賛同いただき、実現しました。

紅茶 おいしい無糖」には、米塚や外輪山など阿蘇の雄大な草原をイメージしたイラストが大きく配置されています。このデザインの基となる写真をご提供いただいたのは、熊本出身の写真家・エッセイストで、南阿蘇村の葉祥明阿蘇高原絵本美術館館長を務める葉山祥鼎さんです。阿蘇の草原再生に積極的に取り組んでおられる葉山さんに、キリングループの復興支援や阿蘇の世界文化遺産登録を応援する取り組みにご賛同いただき、実現しました。

九州のキリングループ各社では、今後も「世界一の九州・沖縄をつくろう。」を活動の中心に据え、地元のお客様と一緒に九州、熊本を盛り上げていきます。

え、地元のお客様と一緒に九州、熊本を盛り上げていきます。
九州のキリングループ各社では、今後も「世界一の九州・沖縄をつくろう。」を活動の中心に据え、地元のお客様と一緒に九州、熊本を盛り上げていきます。
九州のキリングループ各社では、今後も「世界一の九州・沖縄をつくろう。」を活動の中心に据え、地元のお客様と一緒に九州、熊本を盛り上げていきます。



葉山祥鼎さんの写真をイラスト化



キリングループの活動に賛同
葉祥明阿蘇高原絵本美術館館長で写真家の葉山祥鼎です。この度は私が撮影した阿蘇の写真を商品デザインやポスターに使っていただき感謝いたします。阿蘇の草原再生や世界文化遺産登録を応援するキリングループ様の取り組みに共感し、作品の提供を喜んでお受けしました。

キリンビバレッジ

キリン 午後の紅茶
南阿蘇でCM撮影

7月20日、南阿蘇村の白川水源で、「キリン 午後の紅茶」のCM撮影が行われました。昨年冬、南阿蘇で撮影され話題となったCMの第2弾。冬篇に引き続き、上白石萌歌(かみしらいし もか)さんを起用。夏篇はaikoさんの名曲「カブトムシ」を歌っています。



「阿蘇」グリーン

「熊本ならでは」カクテル

南阿蘇の白川水源の水を割り水にして作られた焼酎・白水。キリン 生茶で割ることで阿蘇高原の緑を表現しました。旨みと香りの余韻が広がる1杯です。

COCKTAIL レシピ(比率)
こめ焼酎 白水 1
キリン 生茶 2

まる搾り生茶葉抽出物 加熱処理

COCKTAIL レシピ(比率)
こめ焼酎 白水 1
キリン 生茶 2

STOP!
未成年者
飲酒

八代茶
ASO GREEN

アサヒグリーン

あ、そーだ
白水呑もう。

阿蘇
本格焼酎
白水

こめ焼酎 白水

大自然を
美味しく呑もう。
白水ハイボール。

名水百選
「南阿蘇・白川水源水」
使用
本格焼酎 アルコール分25%

キリンビール株式会社 九州統括本部
メルシャン株式会社
キリンビバレッジ株式会社 九州地区本部

キリングループは、熊本地震の被災地の復興を応援しています。



笑顔で結ぶ。人を、日本を。

<2017年6月～9月の取り組みをご紹介いたします。>

阿蘇GIAHS(ジアス)ツーリズム推進協議会

**6/12 「阿蘇GIAHSツーリズム推進プロジェクト」
(阿蘇の農業×観光への挑戦)を応援**

阿蘇地域における農業団体が主体となり、農業者、阿蘇地域世界農業遺産推進協会、阿蘇草原再生協議会、行政などと連携。農業×観光のツーリズム確立による新しい産業モデルの創造を目指します。レストランバスなどのトライアルイベントを行います。

**熊本県産牛肉消費拡大推進協議会**

8/22 「『くまもとあか牛』ブランド力強化プロジェクト」「くまもとあか牛ブランド研修会」を実施

静岡県立大学の岩崎邦彦教授を講師に迎え、あか牛生産者などを対象に、ブランド力強化のためのアドバイスや他県での事例などを紹介。あか牛の生産現場視察では、「あか牛は熊本を代表するブランドになる可能性を十分に秘めている」と評価されました。

**熊本県経済農業協同組合連合会**

8/24 県産いちご「ゆうべに」でみんなを“にこやか”にくまもとの赤「ゆうべに」smile事業を応援

生産者の栽培意欲の向上と消費者への認知向上により県産いちご「ゆうべに」のブランド育成を図り、「くまもとの赤」の代表として、熊本が有数のいちご生産地であるということを発信し、震災後の熊本の農業と地域活性化に貢献することを目指します。

**にしら福幸協議会**

9/8 「西原村 農業から土・水・風を感じようプロジェクト」を応援

西原村の風土の特徴を作りだす土、水、風のもとで根付いてきた農作物(落花生)と新しい農作物(ブルーベリー)を中心として、西原村ならではの体験型農業の仕組み作りと、新たな商品開発による販路の拡大を地域の農業者が協働で目指します。



「復興応援 キリン紋プロジェクト」熊本支援

キリングループが掲げる「紋を育む」をテーマに、**食産業復興支援** **地域の活性化支援** **心と身体の元気サポート** の3つの幹で地域に寄り添い、熊本の復興から未来へつながる活動の支援を推進しています。また、熊本県の「平成28年熊本地震からの復旧・復興プラン」とも連携し、行政、民間企業、公益財団法人が一体となり、より包括的かつきめ細やかな支援を実現することを目指しています。

7/26

「阿蘇がコギダス新たなツーリズムによる地域活性化策」「阿蘇サイクルツーリズム学校プロジェクト」を応援

阿蘇をフィールドとし、その地形を活かした滞在コンテンツとして、サイクルツーリズムを創出。「阿蘇ユネスコジオパーク」や、阿蘇の振興を担うブランド「然」の活動をベースに、阿蘇の若者が輝き活躍する場として、ツーリストの滞在交流の場づくりを目指します。



阿蘇市

キリン『紋』ボランティア6/9-11
6/16-18

南阿蘇村ほかで、グループ社員によるキリン『紋』ボランティアを実施

グループから応募した72名が参加。熊本城の視察やテクノ仮設団地での講話・草取り、南阿蘇鉄道不通区間の除草作業、東海大学での視察、阿蘇門前町商店街での講話など、ボランティア活動や視察を通じて、復興や活性化に向けた取り組みを自分として捉え、「(自分に)何ができるか」を考える良い機会となりました。



8/9

本格焼酎「八代不知火藏 白水」の売上を通じて、「ふるさと寄付金」を南阿蘇村に贈呈

メルシャン株式会社は、「八代不知火藏」で製造している「八代不知火藏 白水」の4月1日～6月30日の売上げ1本につき5円、総額1,272,575円を「ふるさと寄付金」として、南阿蘇村に贈呈。「白川水源」の環境保全整備などに活用されます。



南阿蘇村

熊本市(夏のくまもとお城まつり)

8/5

「夏のくまもとお城まつり×日本元気プロジェクト2017火の国応援団～Produced by KANSAI YAMAMOTO～」に協力

熊本城・二の丸広場ステージで開催された「夏のくまもとお城まつり×日本元気プロジェクト2017」。熊本城の復興と熊本の未来への発展を祈念し熊本市が主催し、山本寛斎氏がプロデュース。復興に向けて進む熊本を舞台に行なわれ、多くの来場者で盛り上がりました。



8/28

「『世界文化遺産』を目指す阿蘇エリア草原再生プロジェクト」を応援

熊本地震により、野焼きの再開・継続が困難になっている牧野に対し、牧野道の復旧などによる野焼きの再開支援とともに、「畜産と草原景観の関係」や「草原景観の意義」など、阿蘇の草原景観についての理解向上や普及啓発を推進します。



株式会社 くまもとDMC

9/4

熊本の食と観光の融合を目指す「阿蘇ビジネストレーニングセンタープロジェクト」を応援

阿蘇エリアを中心に、地域活性化にチャレンジする意欲のある事業者を集め、地元住民との連携による「食」と「観光」の融合を実現できる仕組み作りを目指します。地域ブランド化推進セミナーの開催、「おもてなし力」向上と他地域との連携、リーダー育成などの支援を行います。

**特定非営利活動法人くまもと災害ボランティアネットワーク**

9/2

「まなし仮設住宅入居者応援イベント「つながるエリア」開催

東部交流センターを会場に、熊本地震後に県内のまなし仮設住宅に入居している方々の交流イベント「つながるエリア」を開催。約2600名が来場し、交流促進と各種相談を実施。飲料提供をはじめ、協力企業による軽食、生活用品、衣料品などの提供も行われました。

**キリングループ本社**

6/14

「第2回 熊本物産販売会」を開催

6月14日に、キリングループ本社で「第2回 熊本物産販売会」を開催しました。熊本地震の被災地の1日も早い復興を願い、趣旨に賛同したグループ社員300名に加え、熊本県市の東京事務所や県内マスコミ各社の皆様にもご参加いただきました。

**Topics****「一番搾り 熊本に乾杯! in 熊本城 城彩苑」を開催**

昨年、全国発売した「一番搾り 熊本づくり」に続き、今年も「世界一の九州をつくろう。」の思いのもと、お客様とともに熊本ならではの味わいにつくり上げた「一番搾り 熊本に乾杯」を6月6日に発売。6月9・10日の両日、選りすぐりの熊本ならではのおつまみを食べながら、新発売の「一番搾り 熊本に乾杯」を楽しめるイベントを開催。会場となった熊本城に隣接する城彩苑では、参加店舗がこの日のために開発した「熊本城下おつまみ」の屋台がずらりと並び、仕事帰りのサラリーマンや観光客で賑わいました。

**「キリン氷結® 熊本産みかん限定出荷」を新発売 JA熊本市 柑橘部会(河内町)を訪問**

人気の定番ブランド「氷結®」シリーズから、熊本県で収穫した温州みかんの氷結ストレート果汁を使用した新商品「キリン 氷結® 熊本産みかん限定出荷」を8月1日より全国販売。今回、熊本産の温州みかん100%を使用した同商品の売上は、1本につき1円が、熊本地震の被災地の復興支援策に活用されます。同商品の新発売に先駆け、商品の発売報告ならびにPR活動の一環として、麻生芳彦社長が、熊本みかんの産地である河内町の生産者を訪問しました。

